

令和7年度 子ども家庭部 施策展開方針 報告書

1 まちづくり政策（子ども家庭部関係分）

政策 3 福祉・保健・医療	政策展開の方向性						
	全ての市民が、いつまでも元気に過ごせるよう、健康意識の向上と健康づくりの推進に努め、病気や怪我をした際には、必要な治療が迅速かつ適切に受けられるよう、地域医療体制と市立病院経営の安定を図ります。 また、誰もが安心して生活できるよう、保険・医療など社会保障制度の周知に努めるとともに、制度の安定した運営を図ります。 さらに、障がいのある方や高齢者が、地域でいきいきと自立した生活を送れるよう、サービスの充実を図るとともに、市民の地域福祉に対する理解を深め、人材を育成し、確保することで、みんなで支え合う地域づくりを推進します。						
	令和7年度の実施状況報告						
	3-（3） 障がい者福祉の充実						
	・「第3期江別市障がい児福祉計画」に基づき、障がいのある児童が、身近な地域にある児童発達支援や放課後等デイサービス事業所で必要な療育や支援を受けられるよう、事業者と連携しながらサービス提供体制の充実に努めました。 ・医療的ケアが必要な障がい児やその保護者が安心して過ごせる環境をつくるために、事業者への運営費の一部を補助し、総合的な支援を実施しました。 ・医療的ケア児の保護者の休息を図り、地域で安心して子育てができる環境を整備するため、医療保険制度による上限時間を上回って、訪問看護師が自宅、学校等、個々のニーズに合わせた場所に出向き訪問看護を提供する「医療的ケア児レスパイト事業」を開始しました。						
	政策の成果指標	単位	（初期値）	R6年度	R7年度	R8年度	目標
	地域全体で支え合う福祉ができていると思う市民割合	%	39.0	39.0	46.0		↑
	子ども家庭部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況						
	「障がい者支援・えべつ21プラン（第3期障がい児福祉計画）」 児童発達支援の利用人数	人	4,284	4,130	4,301		↑
	「障がい者支援・えべつ21プラン（第3期障がい児福祉計画）」 放課後等デイサービスの利用人数	人	7,500	8,376	9,251		↑
	「障がい者支援・えべつ21プラン（第3期障がい児福祉計画）」 障害児相談支援の利用人数	人	950	1,070	1,142		↑

政策展開の方向性

安心して子どもを産み育てられるよう、子どもが健やかに育つ環境づくりと、仕事と子育てを両立できる子育て世代にやさしいまちを目指します。

また、子どもの権利を尊重しながら、地域全体で子育てを温かく見守るまちづくりを進めます。

教育では、学校などでの様々な学びが、子どもたちの「生きる力」となり、今後、社会が変化し先行きが見通せない時代となっても、自分で課題を見つけ、学び、考え、判断、行動して、それぞれが思い描く夢を実現していく資質や能力が身に付くよう、地域とも連携して子どもたちを育みます。

令和7年度の取組状況報告

6－（１） 子育て環境の充実

- ・「第3期江別市子ども・子育て支援事業計画」に基づき、各種子ども施策を実施するとともに、子ども・若者施策を包括的に盛り込んだ「江別市子ども計画」を策定しました。
- ・「江別市子どもが主役のまち宣言」を踏まえ、子どもの権利を尊重した条例の制定に向け、子ども・若者ワークショップや関係団体との意見交換会を開催し、子ども・子育て会議の専門部会において条例案の検討を行いました。
- ・共働き世帯増加に伴う放課後児童クラブの待機児童対策として、新たなクラブを整備し、ランドセル来館を実施しました。
- ・子ども食堂等、市内で子どもの居場所づくりに取り組む団体などに補助支援を行い、地域全体で子どもを見守る環境の充実を図りました。
- ・「こども家庭センター」の設置を継続し、関係機関との連携強化などの取組体制の充実を図り、児童虐待対応や養育に関する相談対応を行いました。
- ・これまでの「出産・子育て応援給付事業」に代わり、国が令和7年4月から創設した「妊婦のための支援給付」を活用し、引き続き、経済的支援と伴走型支援を一体的に実施し、妊娠期から子育て期の切れ目ない情報提供や相談支援を実施しました。
- ・切れ目のない乳幼児健診実施により子どもの成長・発達の確認と保護者の育児相談・支援を行うため、新たに1か月児健診を実施しました。
- ・保育環境の充実のため、障がい児を受け入れる保育施設の人員体制強化に対する補助を新設しました。
- ・定員の拡大や保育定員の弾力化の運用により待機児童解消や、保育士等への奨学金返還支援及び宿舍借り上げ支援を行う事業者に対する助成等を実施し、保育人材の確保に努めました。
- ・熱中症対策のためのエアコンや保育支援システム（ICT）の整備に対する補助に加え、児童の性被害防止対策のためのパーテーション等の設置補助等、質の高い保育サービスの提供や保育士の業務負担軽減を図りました。
- ・市内8か所の子育て支援センターにおける親子の交流の場の提供や、子育て相談・各種講習会の実施のほか、子育て支援コーディネーターによる妊娠8か月、4か月児健診時の面談、あそびのひろば等での巡回相談等、妊娠期からの子育て家庭への支援の充実を図りました。
- ・発達障がいのある子どもの支援の充実に向けて、教育と福祉の連携を深めるため、教育部との共催による学校と福祉事業所の合同研修会の開催や、障がい児支援機関等の連携推進を目的とした協議や情報交換会等、支援に携わる人材の育成と啓発を行いました。
- ・心理士等が保育園等を訪問し、障がいのある児童への対応方法等を助言する「巡回相談」及び保護者の希望に応じ検査等を実施する「発達相談」の一部を民間児童発達支援センターに委託することで、相談機会の拡充を図りました。
- ・0歳から中学生までの子どもの医療費の一部を助成し、保護者の負担軽減と子どもの健康増進を図りました。

政策の成果指標	単位	(初期値)	R6年度	R7年度	R8年度	目標
子育て環境が充実していると思う市民割合	%	49.8	58.9	58.9		↑
子ども家庭部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況						
「江別市子ども・子育て支援事業計画」 保育所定員数	人	2,147	2,132	2,242		↑
「江別市子ども・子育て支援事業計画」 放課後児童クラブ定員数（提供体制）	人	924	1,069	1,078		↑
「江別市子ども・子育て支援事業計画」 地域子育て支援拠点事業利用者数	人	92,840	132,937	127,651		→

2 えべつ未来戦略（子ども家庭部関係分）

戦 略	■ 具体的施策 「関連事業」（担当課）
【戦略1】 子どもが主役のまちをつくる	① 地域子育て支援の充実 「地域子育て支援拠点事業」（子ども育成課） ② 就学前児童への支援 「保育人材等確保対策事業」（子ども育成課） ③ 学齢児童への支援 「児童館地域交流推進事業」（子育て支援課） 「放課後児童クラブ運営費補助金」（子育て支援課） 「放課後児童クラブ運営事業」（子育て支援課）
【戦略2】 幸せに歳を重ねられる暮らしをとどける	
【戦略3】 みんなの働きがいと、元気な経済をつくる	
【戦略4】 地域から地球温暖化防止に挑む	
【戦略5】 デジタル技術で住みよい明日を切りひらく	

3 子ども家庭部の資源

		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
歳出決算額 (千円)	一般会計 (A)	9,070,514	10,364,567			
	特別会計 (B)	0	0			
	合計 (A+B)	9,070,514	10,364,567	0	0	0
正職員人件費 (千円)	人工 (a)	96.00	95.00			
	平均単価 (b)	7,695	8,310			
	人件費 (a×b)	738,720	789,450	0	0	0
総 額		9,809,234	11,154,017	0	0	0

